



みはま 議会だより

3月議会
第1回定例会
第123号

CONTENTS【目次】

平成28年度予算可決 2

一般質問 8議員 3

こんな質問がありました 11

平成28年(2016年)4月25日

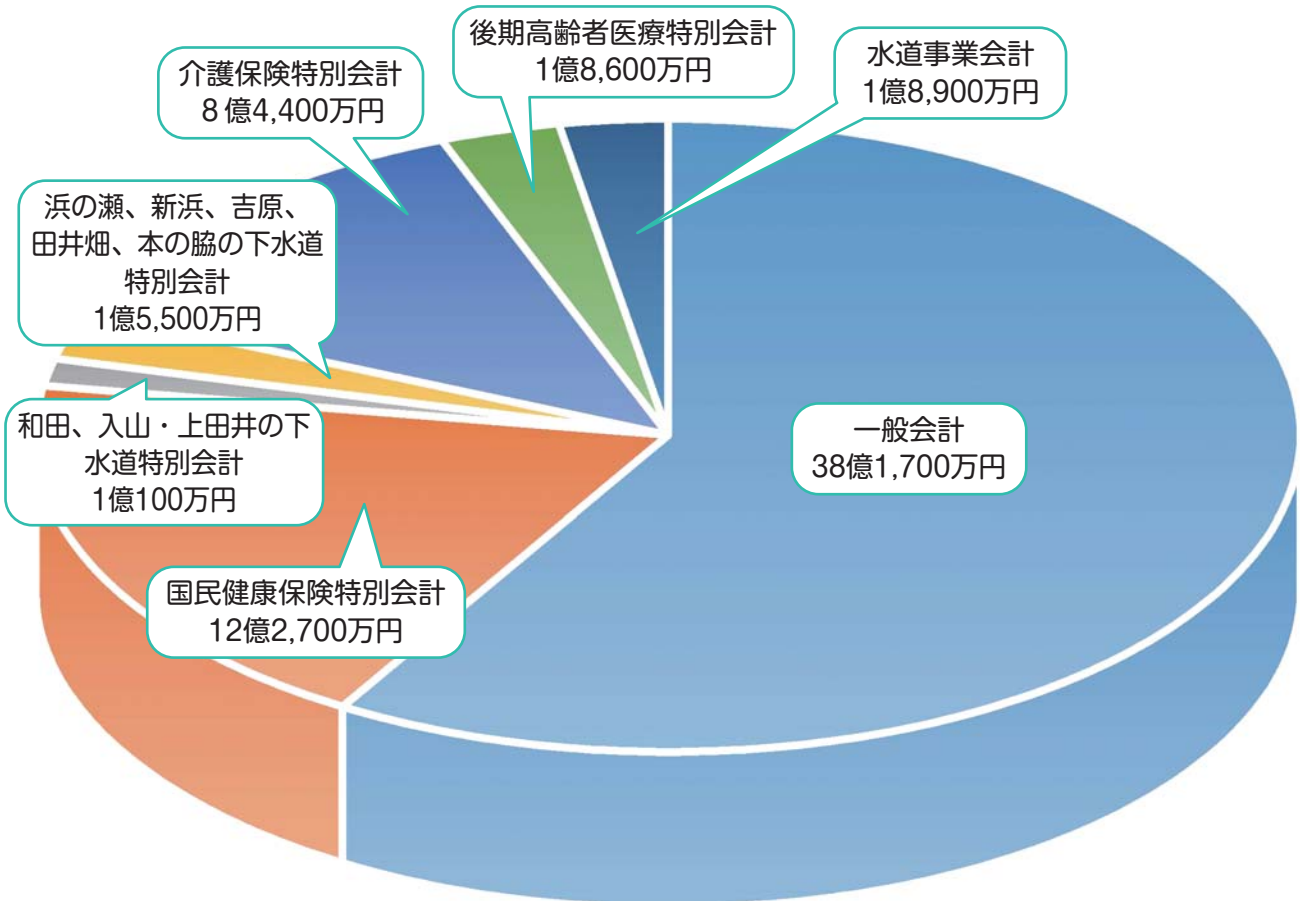
平成28年度予算

65億1千万円を可決

3月定例会は、3月9日から25日までの17日間の会期で開き、平成27年度一般会計等補正予算及び平成28年度一般会計・特別会計予算、副町長の選任など、議案30件について審議を行いました。

わが町の予算

平成28年度



一般質問

質問

ヘリポート建設、急ぐ理由は？

答弁 整備計画に基づき整備するもの



高野 正 議員

質問 何故、そんなに急ぐ必要があるのか。

町長 災害が発生すると、唯一の幹線道路、県道御坊由良線が寸断され通行不能となる可能性が高く、孤立集落になることが予想されるからだ。

質問 公約ということなのか。

町長 公約に掲げたものでもあるが、整備計画に基づき整備するものだ。

質問 被災後の対応を、考えてのことなのか。

町長 地震や津波など、さまざまな災害が発生し

た後に、対応できる離着陸場であり、救急や救助などの緊急時にも、対応できる離着陸場を整備するものだ。

質問 私は「ヘリポートなんかいいりません」とは、一言も言っていない。

町長 優先順位としては、「いかなるものか」といっているのだ。

命が危ういところが、あちこちにあり、他にしなければならぬことがあるのではと、いっている。

町長 あくまでも、整備計画に基づいての計画で、その中で優先順位1番と、私は認識している。

質問 町内には、緊急離着陸場が4カ所も指定されている。ことさら急ぐ必要はないのではと申し上げているのだ。

町長 優先順位1番ということでは、松原の高台とか、浜の瀬分館避難タワーとか、それに基づいて三尾のヘリポートである。

あくまでこの整備計画

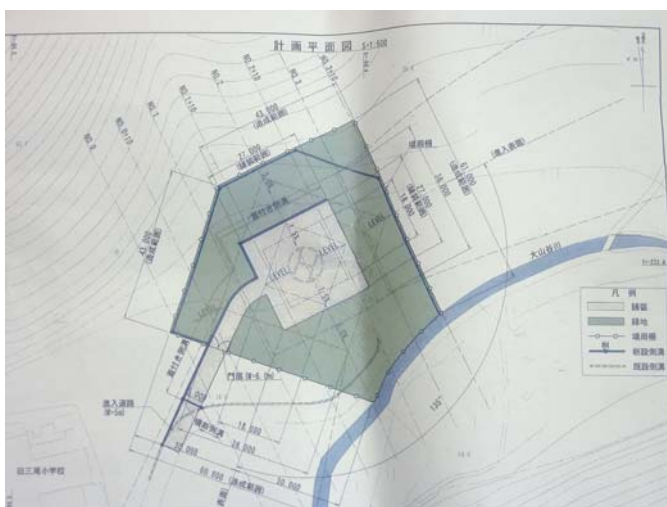
に基づいてという認識であり、高野議員が言う優先順位ということでは、おかしいのではなからうか。

質問 優先順位の1番とおっしゃったが、軽々にそういうことをおっしゃると、防災、減災のことを放って置いて単に優先順位1番が、ヘリポートであると勘違いされる。

私が言っているのは、「他にもっとすべきことがあるのでは」と言っているのだ。いかがか。

町長 もちろん地震、津波もそうだが、台風もそうだ。

いろんなことを勘案しながら言えば、私自身は、ヘリポートというのは、決して急ぐということではなく、優先度の高いところと認識している。



▲三尾ヘリポート図面



質問 美浜町学童保育 今後は？

答弁 定員拡大。指導員増員。老朽施設撤去。



谷 重幸 議員

受け入れ人数

質問 和田遊友クラブについて、受け入れ人数拡充についての質問を続けてきているが、今後どのようにお考えか。

町長 現在の、定員40人から、平成28年度から定員45人と拡大する。

指導員の負担が増すことから、新たに、非常勤の指導員を配置すべく予算措置を行っている。

質問 5人増やす効果はどのように考えているのか。

さらに現場には、老朽施設があることから、より合理的に、施設全体の問題を考える必要があると思うが、町の方向性は

どこにあるのか。

教育課長 協議を重ね、28年度の結論を出した数字である。

4年生についても入れる可能性が広がったことから、効果もあるのではないかと思う。

方向性について、理想は、老朽施設撤去後、増築というところではあるが、難しい面もあると考えている。

老朽施設の危険

質問 「撤去することが望ましい」との答弁は再三にわたり頂いているが、この危険性は、いち早く排除すべきと考えている。町の見解は。

町長 平成27年から、2力年で策定している「公共施設等総合管理計画」で廃止という位置づけをすることで除却債が借りられることもあり、財政局と相談しながら危険性の排除に努めたい。

質問 この計画の策定に

2年、29年度から計画に沿ってということであるが、様々な条件や優先順位もついてくる中、さらに何年もこのまま置いておくのか。

過去に見積もりをとった、財政が、補助金がなない、先の計画で等、施設全体の先の方向も決まらない。そのような感覚で何年先送りしているのか。

町長 子供は地域の宝である。子育て支援に関して、適切な対応を心がけていきたい。

方向性に関しても今後、協議を重ね見出ししていきたい。

質問 過日、数回にわたり、この老朽施設の撤去に関して、多くの署名が当庁に寄せられていることはご存知か。

町長 存じていない。教育委員会にお聞きしたい。

質問 こういうことが何故、庁舎内で連携をとれていないのか。だから話も進まないのではないか。老朽施設については、今すぐにでも撤去するべきだ。

この施設全体の問題を庁舎内でよく議論されて、方向性というのをきっちり出されることを改めて要望する。



▲危険が指摘されている老朽施設

一般質問

質問

吉原運動公園の遊具の利用状況は

答弁 十分把握できていない・・・

運動公園内の遊具



繁田 拓治 議員

質問 町内に子どもたちが遊べる遊具を設置している公園はどれくらいあるのか、その管理は。

町長 総務政策課、住民課、産業建設課、教育課等で管轄している公園は、小学校も含め10カ所あり、管理等は担当課で行っている。

質問 吉原公園の遊具は。

町長 平成9年の完成から19年が経過している。毎月の点検に基づき、適宜修繕を行い、9カ所あった遊具のうち4カ所は経年劣化で撤去、修繕が必要な遊具も3カ所ある。



▲こんな遊具もあるよ！

質問 この遊具施設については、我が町の誇りである、自然環境に恵まれた松林の中にある。

遊具も多く訪れやすいようにも思われるが、余り活用・利用されていないのでは。

利用状況は。

町長 利用申請は、小学生の遠足等で4件（川辺西小学校、和佐小学校、由良こども園、田辺市の中辺路小学校）の189名で、子ども同士や親子での利用等については、十分な把握ができていない。

質問 億の資金を投入している。費用対効果、町民の評価は。

教育課長 下草刈り等をこまめにやっており見通しがよくなった。費用対効果、町民の評価の検証はできていない。

質問 あまり利用しても、原因の一つに、駐車場が狭く駐車しにくいのでは。

町長 現在東西に1カ所ずつある駐車場の拡張については、週末テニスを行う際など活用頻度が高いため、駐車場拡張の必要性を検討したい。

質問 公園はのどかな空間であるべきで、大人も

一緒にくつろげる場でありたい。園内は、道路側から遊具が見えにくく暗いイメージがある。

教育課長 ツツジの植え込みについては見通しが悪く、中が見えにくい、雑木の伐採については保安林ということでもあるので勉強していきたい。



▲公園どこにあるの？



質問

空き家の状況に応じた対策は考えないのか？

答弁 空き家バンク対策として
県の制度に参加する形で取り組む



龍神 初美 議員

質問 那智勝浦町で「景観支障防止条例」により県が行政代執行を行った。わが町の取り組みはどうなっているのか。

町長 空き家全般のデータベースの作成と「空き家等対策計画」の作成の進捗状況は。

町長 まだ進んでいない。

質問 わが町も「景観支障防止条例」が適用されるのか。

町長 県下全域が対象となっている。

質問 「空き家バンク」制度についての考えは。

町長 美浜町独自の空き家バンク制度を創設するのではなく、和歌山県が

運営中の空き家バンク制度に参加する準備を進めていく予定。

質問 空き家は状態も色々だが、使い方も色々ある。

サークル活動、子育て支援施設、福祉施設など様々な需要があるように思う。

そのような活用の相談窓口を空き家バンク支援として考えられないか。

町長 まずは空き家バンク制度に参加をする。

その後、もし手を広げられればその方向で考えていきたい。



▲空き家を利用した支援活動施設

子育て援助活動支援

質問 子育て支援の政策の中に学童保育と共にファミリーサポートセンター事業がある。

自治体が窓口になって子育て支援の相互援助活動をしている。

日高地方にもサポートセンターが必要だと思うが、この事業について、町長の考えは。

町長 この事業を行うことになれば、保育施設までの送迎のサポートや、



▲空き店舗を利用したファミリーサポートセンター（田辺市）

保護者の病気や急用等の対応など、子育て世代のサポートに資することになると思う。

今後は住民のニーズ及び財政の状況、近隣市町の動向等、総合的に事業の有効性を検討したい。

質問 町村会においても検討してもらいたい。

町長 町村会で協議することは可能だ。

今後考えていきたい。

一般質問

質問 地方創生の必要性は？

答弁 全力で取り組む



谷口 徹 議員

地方創生

質問 地方創生にかける意気込みは。

町長 何としても人口減少に歯止めをかけ、雇用の場の創出や産業を元気づけ、所得向上を図れば、後継者問題が解消できる。人口減少対策に取り組むべく作成した美浜町創生総合戦略の取り組みを、一歩ずつ踏み出していく。

質問 地方創生は、誰にとって必要と考えるか。

町長 人口減少による消費・経済力の低下は、日本全体の衰退につながる。

我々の後世に活力ある日本を残す為に、現在現役世代である我々が地方創生に全力で取り組む必要がある。

質問 地方創生は美浜町単独で達成もしくはは成立出来るか。

町長 魅力ある美浜町を創生するために美浜町独自の魅力を創出する模索は、もちろん実施する。周辺自治体と連携して、全体を盛り上げなければ地方創生の達成は難しいと考える。

冠水被害対策

質問 冠水被害対策について、以前にも一般質問で提案した「雨水幹線整備」を強力に押し進めるべきと考えるが如何か。

現在、西川の排水機能を高めるための抜本的な対策が完了するの約20年の年月がかかると聞いている。

私は正直、愕然とした。確かに、この冠水被害対



▲和田地内冠水被害

策はどのような手法を用いても相当な金額を要することは理解できる。しかし、20年は余りに長い。とにかく一刻も早く着手していただき、住民に安心・安全を提供することが行政の務めではないか。

町長 議員指摘のとおり20年とは長い。

地域の皆様が被っている内水被害の軽減に向け、1年でも早く整備が完了するよう、引き続き県に

対し強く働きかけていく、そして町としても全面的に協力していきたい。

日高川水系河川整備計画が策定され、西川は新年度から事業化となる。

美浜町としては、次の課題である軽減から解消につながる方策を県と協議し、議員から提案された雨水幹線も、多くの自治体で実績のある手法であり、検討材料の一つとして今後、協議を重ねて行く。

一般質問

質問

県下一高い国保税を国の支援金を使って
引き下げないのか？

答弁 国保税率は据え置きたい



中西 満寿美 議員

質問 国保税大幅アップの原因は何か。

町長 前期高齢者（65才〜74才）の増加による保険給付費の増だ。

質問 国の保険者支援金は、本町にいくら交付されたのか。

町長 なぜ法定外繰り入れをしなかったのか。

町長 1,716万2千円を交付されたので、法定外繰り入れをしなかった。

質問 医療費を抑制する対策は。

町長 従来のレセプト点検、ジェネリック医薬品推進等に加え、28年度新たに特定健康診断無料化で受診率向上をはかる。

また、保健師と事務担当者による重複頻回受診者の訪問指導を行う。

質問 27年度と同額交付される国の支援金で28年度の国保税を引き下げないのか。

町長 国保税率は据え置く。

質問 国保運営協議会の公開はしないのか。

町長 28年度第1回運営協議会で議題に上げる。

介護保険はどうなるの？

質問 来年4月から要支援1・2が介護保険から

外され新総合事業となる。スムーズに移行できる準備は進んでいるか。

健康推進課長 体制整備等を含め、事業の円滑な実施をはかるため先進地視察、各事業のメニューを検討する予定。

質問 他の自治体に比べ遅いのではないか。

健康推進課長 移行にむけて計画づくりに頑張っている。

新たな訪問型サービスについては社協と十分協議し、生活支援をやってくれるグループも募っていく。

高齢者が輝くとは

質問 町長は町内高齢者の実態を十分掴んで、施政方針で「高齢者が輝く」と言ったのか。

町長 私自身、把握していない。

質問 一人暮らしや老夫婦だけ等、実態をしっかりと知ってほしい。

輝くために、どんな環境をつくっていくのか。

町長 現在実施している各種健康教室の充実普及に取り込む。

質問 地域でのサロン開設、シルバー人材センターの充実なども必要ではないのか。

健康推進課長 サロンの充実も考えたい。



▲みはま学園



▲健康教室

一般質問

質問
職員の接遇は？

答弁 挨拶の徹底と丁寧な対応を
職員に対して言い続けていく



北村 龍二 議員

質問 1年前の、ある接遇に関するアンケート結果からどこがどう変わったか？

町長 最近は対応がずいぶん良くなったが、それに慢心することなく謙虚に受け止め、今後も挨拶の徹底と丁寧な対応を職員に対して言い続けていく。

質問 住民が行きやすい役場、明るい元気な役場になってくると思うのか？

町長 役場は敷居が高いと感じる部分は、誰しも多少なりともあるかもしれないが、挨拶と丁寧な対応を徹底することで、



▲正面玄関

決して役場は敷居の高いところではないとわかって頂きたい。

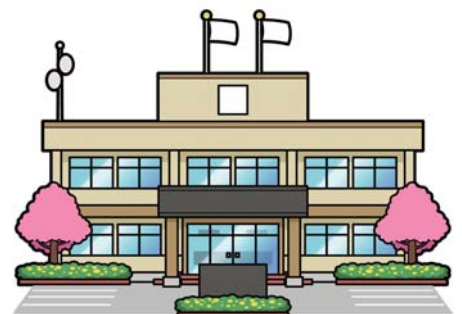
質問 役場は最大のサービス業と唱っておられますが、ただのサービス業ではなく、最大のサービス業とは？

町長 役場は人の人生、いや妊娠の段階から死亡まで、あらゆる場面に關わり、育児、教育、保険

や医療、介護にも関わり続けている。
亡くなってからも、墓地や相続に関わることもあり、福祉、産業振興、教育などあらゆる分野に關係している。
そういう意味では、サービス業の中でも最大のサービス業と言える。



▲役場窓口





質問

ふるさと納税、300万円の目標は少な過ぎる！

答弁 全国ランキングのような額も
目標値としてはありえる



田淵 勝平 議員

行政改革大綱（案）

質問 「成果（アウトカム）を意識した行政改革」は、現状を的確に捉えており評価できる。

しかし、行政改革の改善提案、年30件の目標は少ない。

また、提案者を評価するシステムを採用するべきだ。

町長 目標数値、改善提案制度、提案者の評価等々、モチベーション高く提案できるべく検討を進める。

質問 町単独補助金を5年後に20%の削減すると言いが、投資効果の評価はどの行なののか。

町長 費用対効果の分析を行い、削減に取り組んでいく。

質問 ふるさと納税、宮崎県綾町は、上半期だけで13億円。目標が300万円は少ない。

町長 今後も色々な手法を検討し、実践する中で、全国ランキングのような額も目標値としてはありえる。

質問 「職員研修の実施」具体的にどのような研修方法を考えているのか。

町長 行革懇談会でも、人材育成が重要との指摘があった。マネジメント研修やまちづくり研修、中間管理職研修等の研修も考える。

生涯学習への取り組み

質問 今、国が目指している「国民が待望するゆとりと豊かさを実感できる社会づくり」のために

は、生涯学習への取り組みが必要である。

町長 これからの地域づくりという観点から大切な概念だ。

本町では生涯学習推進本部会議を設け、町政おはなし出張講座の窓口を教育課に置いている。

質問 その生涯学習推進本部会議は何を行なっているのか。

町長 昨年は1回開催。その中で前年度の実績や次年度の取り組みを協議した。

質問 教育課に事務局を置いていたというが、それで出来ると思っっているのか。

町長 生涯学習は、教育委員会のみで進めるべきものではなく、また進められるものではない。

質問 本来、防災企画課あたりが担当するべきではないか。

町長 教育委員会に事務局を置き、全体で取り組んでいく。

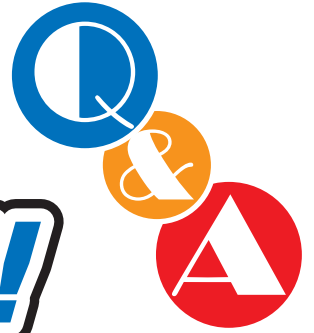
事務局を防災企画課で持つという考えはない。



2015年、ふるさと納税がさらに身近になりました。

▲総務省のホームページより

こんな質問が ありました!!



緊急離発着ヘリポート

Q 津波からの避難場所が最優先、緊急離着陸場、何故このタイミングなのか。

A 災害時に三尾地区は陸の孤島となってしまう。早く解消したい。

Q 何故このタイミングなのかと聞いている。

A 陸の孤島の解消という事で予算計上した。

地震があつて津波がくれば、陸の孤島になる可能性が高い地域である。

Q 松原地区高台避難場所整備とヘリコプターの離発着場との、最終的な町の負担額は。

A 高台は約3400万円。ヘリポートは3000万円。

Q 高台は総額約3億3千万円の事業。ヘリポートは全額町の持ち出しではないか。

もっと有利な補助事業等は無かつたのか。

A 地震・津波による三尾の孤立を考えると必要と考える。

Q ヘリポートは津波後

の二次的なもの、まずは津波から逃げる一次的なものが必要ではないか。三尾に高台はあるが、ない地区もある。

それよりもヘリコプターが必要ということなのか。

A 二次的なことも大事ではないかと思う。

Q ならば平地に住む人が逃げられなくてもいいのか。

大型ヘリでなければ緊急時にはどこにでも降りられる。

A 三尾は自然災害の頻度が高い地域なので予算計上している。

Q ヘリポートが不要だといっている議員は一人もない。どの計画を優先するのか。

A 必要な経過を経て作成された計画であり、計画を変更する考えはない。

※ 町長から全員協議会開催の要望があり全員協議会を開催。

町長より、ヘリポート（緊急離発着場）の予算凍結、6月議会で削除したい旨の発言があつた。

公共施設等管理計画

Q どういったものか。

A 公共施設の老朽化を今後どうして行くか決めるもので、あわせて町の財産の台帳整備を行うものである。

マイホーム取得支援

Q 27年度の実績は。

A 25件の申請があつた。

第三子以降保育所無償化

Q 詳しい内容は。

A 国の予算が確定次第に対応したい。

Q 無償化が進んだと言う認識でいいのか。

A その認識でよい。

スキー体験中止

Q 雪不足から中止と聞いたが、他町で行ったところもあると聞く。

A 他の日は既に予約が入っており、振替は不可能であった。今年は、実施できるよう努力する。

学童保育

Q 学童で、耐震強度のない建物の取り壊しはどうなったのか。

A のんびりとしているわけではないが、財政的に余裕がない。

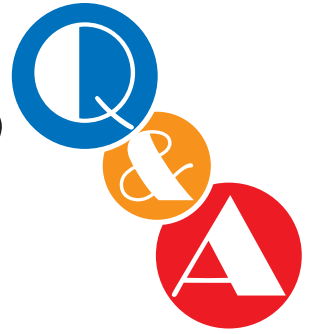
Q 教育委員会の考えは。

A 取り壊すことは適切だと考える。



▲和田友遊クラブ（学童保育）

ありがとうございました!!



町の共同墓地

Q 前もってお墓の土地を買っておくことはできないのか。

A 亡くなった方がおられない場合は不可。

Q 持ち主のわからない墓はどれくらいあるのか。

A 1328件のうち約1割が持ち主のわからない墓である。

Q 今後どのようにしていくのか。

A 条例が出来る以前のものなので、対応は難しい。

臨時職員から正規職員に

Q 臨時職員で入って、勤務評定や本人の希望を勘案して正規職員になるという可能性はないのか。

A 現時点ではできていない。

グリーンカーテン

Q 昨年、庁舎の正面のゴーヤのグリーンカーテンは効果があったのか。

A 電気代が十数万円の減額になった。

今年も考えている。

入学援助金

Q 援助金の支給は7月末、もっと早く支給できないのか。

A 確認するのに時間がかかる。4月に入ってから認定作業になってしまつ。

ひまわりこども園人件費

Q 人数が少ないままで運営に支障はなかったのか。

A 応募がなかったため、今の職員に協力してもらっている。

Q 今後も採用募集をするのか。

A 来年度当初予算に計上している。

個人番号カード交付

Q マイナンバーの通知カードの残りはどうか。

A 248件中、拒否が2件、受け取りが155件。

Q 個人番号カードの申請者は何人か。

A 3月で約370件。

国保特別会計

Q 特別調整交付金の仕組みは。

A 給付の2%となっている。

Q 特定保護指導とはどのような指導をするのか。

A 特定検診をして、治療前に積極的支援により保健師が指導を行う。

Q 滞納者を少なくするともっとくれると思うが、努力しても仕方ないのか。

A スムーズに交付出来ているのか。

A 公的認証に20分ぐらい時間はかかるが、今のところ20分で交付出来ている。

Q 収納率の向上も入っている。

A 加重診療に対し指導することのことだが。

A レセプトにより訪問対象者を選定し、問題点の説明等を行う。

Q 特定健診の無料化により60%を目指すとのことだが、具体的な取り組みは。

A 厚労省の目標が60%である。

Q 目標に達するための新たな取り組みは。

A 27年度の未受診者に対し保健師がTELで推進する。



▲ひまわりこども園入園式

こんな質問が

農業集落排水事業

特別会計

Q 土地改良連合会の賦課金はどのように決まったのか。
 A 前年度の事業費に対し負担金として支払うものだ。

公共下水道特別会計

Q 下水道の積算システムの減額はどのような理由か。
 A 更新時期の為、3ヶ月分だけ計上している。
 Q 消費税及び地方消費税の納付金とは。
 A 料金収入に消費税が含まれており、その差し引きで還付を行ったりする。
 Q 本の脇を入れた処理能力は。
 A 59.9%。
 Q 人口が減少するので料金の見直しは2、3年の間にないのか。
 A 今は特に上げる必要はないと思ってる。

Q 平成30年度に下水道料金を統一すると言ったが、どういう努力をしているのか。
 A 平成31年度に統一化を考えている。

Q ここ10年ぐらいの間で料金の変更があると思うので、その時は議会に報告してほしい。
 A 以前、平成30年度と言っていたと思うが、課長は平成31年度からと考えているとのことだが、本人の見解か、町長の指示か。

A 町長の指示があった。
 Q 平成31年度には統一されると認識する。

介護保険特別会計

Q 滞納繰越金で滞納状況は。
 A 平成27年度は1,827,379円です。
 Q 介護サービスは何人ぐらい受けているのか。
 A 居宅介護は543件、地域密着型介護31件、施設サービス93件、福祉用具0件、住宅改修95件。(11月時点の延べ人数)

Q 特養の待機者は。
 A 8名。デイサービスなどで対処している。

水道事業会計

Q 平成28年度の目標有収率は。
 A 平成27年度は95.96%を推移している。

防犯カメラ

Q 設置場所は。
 A ローソン前交差点。和田地区「喫茶きやう」前三叉路です。
 Q あと一ヶ所はこれから決めます。



▲改修後の和田処理場

請
願

12月定例会で文教
厚生常任委員会に付
託されました請願、
安全・安心の医療
・看護の実現と夜勤
改善・大幅増員を求
める請願、
後期高齢者医療制
度の保険料に関する
請願、
後期高齢者医療制
度の保険料軽減特別
の継続に関する請願
の3件については不
採択とすることに決
定しました。

人
事

副町長

和歌山市秋月

一〇〇―二三

笠野 和男



あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読んでの感想など、何でも結構です。
あなたの声を議会事務局までお寄せください。

《連絡先》

美浜町議会 議会事務局
TEL 23-5544 (FAX兼用)
mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp
URL <http://www.naxnet.or.jp/~mihamachogikai/>



議会中継についての

お知らせ

本庁舎1階ロビーと中央公民館において、議会中継が視聴できます。
ぜひ、ご覧ください。